

2000年 **5** 月号

# StageUp

生涯学習情報誌  
ステージ・アップ

今月号からリニューアルしました

通巻 No.88



- もくじ**
- 2** 特集 インタビュー 篠原一さん
  - 4** 生涯学習ア・ラ・カルト
  - 6** ぐるーぷ BOX / イベントパーク
  - 7** いま地域で・学校で
  - 8** 暮らし百景 ステージアップ歌壇 / まち・ひと・多面体

**特集**

かわさき市民アカデミー学長代行

インタビュー **篠原 一氏**

**いまを話す**

昨年、「買ってはいけない」という本がベストセラーになりました。篠原教授は、この現象を現代日本の社会状況を端的に表すもので、「不安の連帯」の結果と解説しています。私たちは世界的規模で豊かさを求め、言わば「貧困の連帯」から脱して未曾有の高度経済成長がもたらされました。しかし、高度経済成長の影の部分も次第に拡大し、成長への懐疑と暮らしへの不安が社会のすみずみに芽生えています。

今回は、生命と生活に関連した、生き生きとした政治の復権をめざす「ライブリー・ポリティクス」を提唱している篠原教授に、地球社会の「いま」を話してもらいました。

**2000年は境目の年で  
産業社会をこえた新しい社会に向っています。**

篠原 2000年はただ1000年ごとの境目というのではなく、もっと深い構造的な意味をもっていると考えています。私たちは1950年以降人類が経験したことのない豊かな社会を実現しました。一方、その中から環境破壊などが現れて、人類の生存に不安をあたえるようになりました。近代社会の大きな特徴は産業社会ですが、産業が成功した中からさまざまなリスクが生まれ、拡大し、人々は否応なしにリスク社会を意識させられています。既に、リスク社会の克服が人類共通の課題となっています。そこで、近代社会がフル回転して成熟した第2次大戦後の黄金時代までを「第1の近代」といい、今は21世紀に向かって「第2の近代」に移ろうとしている境目に来ていると考えなければなりません。



新しく出発する「いまを話す」は不定期に掲載します

**自分の意思で社会的に  
内省的近代化が**



**これまでの近代の中に  
新しい社会の萌芽があります。**

篠原 これまでの近代社会を支えている大きな部分は科学、市場原理主義、国民国家への信頼などです。しかし、科学が進めば人間は豊かになるという科学神話は崩壊しました。科学の進歩からダイオキシンなど人間にとって危険なものも出てくるからです。また、市場原理主義が成功したからこそ、豊かさも実現しました。しかし、市場原理主義が社会主義に勝利した直後、90年代の通貨危機が起こり、世界経済が大混乱し、各国で生活破壊をもたらしました。さらに、グローバリゼーションの波は、国家のコントロールを失わせ、分権の主張も日増しに強まっています。



近代社会の面白さは、自己改造のできない伝統社会と違い近代社会の中からリスクも出てくるが、同時にその中から自己反省的にリスクを克服していく力を持っていると言うことです。「第2の近代」はこれまでの社会の自己批判によって、市民が新しい世界を開く時代だと思います。

# 意義あることをする 21世紀をひらく

ベンチャー精神が改革を進めますが  
制度は、自己内省的な装置を内包していきます。

篠原 「第1の近代」から「第2の近代」へと構造変革が起こるとすれば、ベンチャー精神で改革していかなければ、課題は解決できないということになります。雇用の問題では、「第1の近代」の重厚長大産業は、本来完全雇用を目指していましたが、それが行き詰まり能率をあげるためリストラばかりやっています。そこでベンチャービジネスが出てきてリストラの受け皿になりました。構造的な問題なので、日本でもここ数年前から自治体がベンチャービジネスを支援しなければならない状況に来ています。



また、最近NPOの活動が評価されていますが、賃金労働とは違う「市民労働」というものに人々が意味を見いだしているからです。NPOは経営性があるとともに社会性もなければなりません。利益を追求するだけでなく社会的に意義があるから行う。私はこれを社会ベンチャーと名付けてきました。人間にとって緊急の課題である生活とか生命に関する問題で、市民活動という社会ベンチャーが多数排出しています。

さらに、自治体の施策全般がベンチャー精神に支えられ、常に先駆的な仕事をしていかなければなりません。いろいろな行政分野でオンブズマンの必要性が叫ばれています。これも「自己批判能力」を示すものだと思います。ベンチャー自治体論を提唱するのは、人々の生活からはじまる自治体の政治・「サブ政治」がこれまで述べてきたようなベンチャー精神で貫かれ、それによって政治の再活性化が実現されると思うからです。

アカデミーのような「第2のスクール」の存在こそ、社会の要請です。

篠原 「第2の近代」に入るとき、一番大切なことはどういう市民社会をつくるのかと云うことです。市民社会は誰もが自己実現を求めることを可能にする社会です。しかし、市民一人一人が自己学習していかないと、ものごとを判断し、自己実現する事が出来ません。そこで、自己実現を可能にする学習の仕組みが必要になります。



既存の大学や学校の「第1のスクール」と同じように、毎年新しい市民が世に出ていくようなシステムを社会の中につくらないと、本当の市民社会はできないと思っています。

アカデミーの意義は、市民が自分で判断できるように能力を高めることにあります。新しい時代がやって来ると市民が判断する能力が試されますので、アカデミーでは新しい問題があると必ず講座をつくります。だから普通の大学などに比べてカリキュラムを組むのが大変です。さらに、アカデミーは他人に配慮し、他人のために活動することの必要性を学習してもらいます。市民社会はこの両方をもつ市民の集まりでありたいと思っているからです。従って会員には、アカデミーで学習したことを地域社会に還元する活動を求めています。

アカデミーも開校して6年目に入りました。今回は講座・演習で延べ2千人の大台にのりました。人間の組織は森と同じように10年の単位で見えていくべきですが、今後も市民の学習意欲に応える努力を続けて行きたいと思っています。

## 篠原 一 (しのはら はじめ)

「かわさき市民アカデミー」学長代行。東京大学法学部卒業、東京大学教授、成蹊大学教授を経て、現在、東京大学名誉教授。「市民オンブズマン」、「外国人市民代表者会議」など川崎市の先進行政の制度化に深く関わっている。「こども権利条例検討連絡会議」座長。著書に「現代の政治力学」や編著に「ライブリー・ポリティクス」など多数。

## ●まなぶ●

## 料理教室の受講者募集

学習事業室では、夏に向けてたのしい料理教室を行います。レパートリーを増やし、食卓を豊かに彩りませんか。

## キッズのためのわくわく手作りお菓子

日時 6月8日(木) 13時半～15時半  
内容 ショコラバナース、パクンチョコクッキー他  
受講料 2000円(材料費700円込み)  
\*有料託児あり

## 体においしい沖縄料理

日時 6月22日(木) 10時～13時  
内容 豚飯ジューシー、ゴーヤチャンプル他  
受講料 2500円(材料費1200円込み)

## パワー復活!夏バテ解消レシピ

日時 7月6日(木) 10時～13時  
内容 しょうがごはん、春雨入り鶏スープ他  
受講料 2300円(材料費1000円込み)

## 夏野菜でつくるイタリアン

日時 7月18日(火) 10時～13時  
内容 前菜、主菜、デザートを作る  
受講料 2500円(材料費1200円込み)



- 会場…川崎市生涯学習プラザ
- 定員…各20人
- 対象…18歳以上の方 男性の参加も歓迎
- 持ちもの…エプロン、筆記用具
- 申し込み…5月10日(水)必着で、はがきに参加希望日、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記し、下記あてに申し込む

## 問い合わせ

〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1  
 (財)川崎市生涯学習振興事業団 学習事業室  
 「料理教室」係 ☎044(733)6626

## 生涯学習

## ●たのしむ●

## ご利用ください「健康体力相談」

運動不足を解消しようとしても何をどうすれば良いのかはなかなか分からないものです。市内の各スポーツセンターでは、成人病の予防、健康や体力に自身の無い人のために運動生理学の専門家による体力測定、トレーニング方法の指導を行っています。

あなたもこの機会に「健康体力相談」を受けてみませんか。くわしくはお近くのスポーツセンターにお問い合わせください。

問い合わせ：川崎市体育館 ☎044(200)3255  
 幸スポーツセンター ☎044(555)3011  
 高津スポーツセンター ☎044(813)6531  
 麻生スポーツセンター ☎044(951)1234



## 知っていますか?「ラージボール卓球」

近年、日本は高齢化が一段と進み、65歳以上の人口が2割以上を占める時代を迎えようとしています。このような時代に対応するため、日本卓球協会では、生涯スポーツとしての「ラージボール卓球」を1988年に完成させました。

現行のボールは直径38ミリ、重さ2.5グラムですが、ラージボールは44ミリ、2.2グラムとなっています。ラージボール卓球は、ボールが大きく、かつ軽いために打球のスピードが従来のものより遅くなるので、高齢者にとって親しみやすいと言えます。

川崎市では、中原区のとどろきアリーナで、毎週火曜の午後に行われている「スポーツデー」にラージボール卓球を用意してみなさんをお待ちしています。

問い合わせ：とどろきアリーナ ☎044(798)5000

※このコーナーでは

## ア・ラ・カルト

### ●はぐくむ●

### 学校で自由に遊べる 「遊びの広場」



「遊びの広場」は、1992年9月、学校5日制に対応して、教育委員会が始めた事業です。学校の施設を開放し、子どもたちがスポーツや遊びなどを通して、様々な体験をし、豊かな人間性を育むことをめざしています。

この「広場」は、一人でも、友だちと一緒にでも、親と一緒にでも参加できます。制約をできるだけ少なくして、子どもたちが自主的に、自由にのびのびと遊べるように心がけています。ぜひ一度お出かけください。

#### ◆対象

市内在住の幼児、児童・生徒、保護者

#### ◆開放している学校・施設

市立小学校・養護学校と田島養護学校(116校)の校庭、体育館など(学校により開放施設がちがいます)

#### ◆開放日・時間

毎月第2・4土曜、主に午前中  
(学校によって時間が異なります)

#### ◆実施機関

各学校の「あそびの広場」実行委員会

#### ◆遊びの種類

サッカー、野球、ドッジボール、バドミントン他  
通常は、参加した子どもたちの「自由遊び」が中心ですが、ドッジボール大会、人形劇や季節の行事などのイベントをする学校もあります。

#### ◆参加している子どもたちの声

- ・上級生や下級生と遊べる
- ・知らない人と友だちになれる
- ・大人の人たちと、いろいろな体験ができる
- ・お父さんやお母さんと一緒に遊べる

#### ◆問い合わせ

青少年活動事業室 ☎044 (733) 5893

(随)川崎市生涯学習振興事業団の事業を紹介します

### ●さがす●

### 知りたい生涯学習情報を探します

区役所、市民館、図書館、スポーツセンターなど、市内42カ所に設置された「ふれあいネット」の利用者端末で、下記の情報が得られます。使い方は簡単、画面に直接触れるだけで知りたい情報にアクセスできます。お気軽にご利用ください。時間は、各施設の開館時間内となります。

1. 施設情報
2. 見学情報
3. 講座・催し物情報
4. 団体・グループ情報
5. 指導者・人材情報
6. 視聴覚教材情報
7. 掲示板情報



#### ◆生涯学習の相談サービス

教育文化会館の1階と高津市民館の11階にある「生涯学習情報コーナー」では、生涯学習についての相談をお受けします。

問い合わせ：学習情報室 ☎044 (233) 6250

### かわさき市民アカデミー修了式



3月11日10時より、生涯学習プラザで「第7回かわさき市民アカデミー修了式」が行われ、篠原一学長代行(東京大学名誉教授)から43人の会員に修了証書が手渡されました。

あいさつの中で篠原学長代行は「生涯学習には卒業はありません。ですからみなさんは他の学校のように卒業ではなく修了なのです。アカデミーで学んだ成果を生かし、自分の意思で社会のために働く“市民労働”をしていただきたい」と激励されました。

また、修了式のあと、作家の黒井千次さんの記念講演「体験と創作」があり、大勢の市民の参加がありました。

## ぐるーぷBOX

## 子どもたちに本の楽しさを

## 「おはなしたまてばこ」

「あるのかな。ミミズに耳はあるのかな」。鮮やかな色彩の絵本を手に、やさしく子どもたちに語りかける女性。「ある、ある。あそこにあるよ！」と20人近い幼児の元気な声。ページをめくる手をじっとみつめ、何があらわれるかと絵本に集中する子どもたち。ある水曜の午後、麻生図書館の「おはなしひろば」でのひとコマ。

「おはなしたまてばこ」は絵本の勉強会や、図書館での読み聞かせ・素語りなどを行っているグループで、約40人の会員がいます。

会の誕生は13年前。麻生図書館主催の「本と子どもの出会い」講座の受講者有志で発足しました。以来、第2・4水曜日に同館で子どもたちに読み聞かせをしています。「おはなしひろば」を楽しみにしている“常連さん”もいるそうです。

また、10年前から、幼稚園や小学校などを訪ねる「おはなしの出前」の活動も続けています。この1年間に「出前」したところは、13校133クラスに及びます。

会員の声「本を読んだとき、子どもがどんな反応をするか、毎回楽しみです」。

- ◆活動日：定例勉強会は第4火曜10時から
- ◆場 所：おもに麻生図書館・市民館
- ◆連絡先：☎・FAX (987) 6805の井上さん



## 仲間と楽しく集いすこやかに

## 「川崎市レクリエーション卓球連盟」

「ナイスコース!」「あー惜しい、ドンマイ」と元気な声が館内に響いています。明るい笑顔で卓球を楽しんでいる姿があちらこちらに見うけられます。

この日は川崎市体育館で活動する「川崎市レクリエーション卓球連盟」の川崎・幸区グループを訪ねました。

同連盟の誕生は1974年。元卓球選手（世界卓球選手権団体優勝）の加藤妃生子代表が「卓球を通して健康づくりし、親睦を深め人々の輪を広げたい」と、体育館で活動している人たちに呼びかけたのがはじまりです。

川崎・幸区の会員数は90人。各区に会員がいて、市全体では、450人にもものほります。現在は女性会員が多いようですが「定年退職された男性の方もぜひどうぞ」と加藤代表。

川崎・幸区のグループでは、指導員による指導日、自由練習日、他区の会員とのダブルス大会などがあり、交流もさかんです。

会員の声「自分なりの目標もでき、生活のハリにもなっています。いろいろな大会に参加することで、たくさんの友達ができました」。

- ◆活動日：毎週水曜日
- ◆場 所：川崎市体育館
- ◆連絡先：☎・FAX (422) 1820の赤沢さん



## 情報コーナー イベントパーク 講座・コンサート他

## ●将棋大会

6月4日(日)9時、川崎市民プラザ。棋力別に分かれ総平手個人選。200人、抽選。参加費は中学生以下500円、大人1000円。棋力はA…3段以上、B…初段～2段、C…1級～3級、D…4級以下。☎5月19日(金)必着で、往復はがきに住所、氏名、☎、年齢、棋力を記し〒213-0014高津区新作1の19の1、同プラザ将棋大会係。☎(888)3131。

## ●①わくわく実験ショー～みんなの仲良し・テレビの話

## ②ガリレオ工房科学実験教室～音を目で見てみよう

①は5月13日(土)②は27日(土)。時間はいずれも10時と13時半、東芝科学館。費用は①無料②300円。定員は先着各①250人②50人。☎(549)2200。川崎駅からバス。

## ●自然観察会～小山田緑地で初夏を探そう

5月17日(水)10時、小田急多摩線の唐木田駅改札口集合。

雨天の場合24日(水)。参加費300円。定員30人。☎(954)1862の酒井さん。主催は多摩区の緑と水を考える会。

●聖マリアンナ医科大学管弦楽団=写真上=定期演奏会  
5月13日(土)18時半、麻生文化センター。J・シュトラウス「こうもり」、ドボルザーク「交響曲第8番ト長調」他。指揮・岩村力。無料。☎(977)8111内線3113の岩下さん。

●混声合唱団コール044=写真中=第7回定期演奏会  
5月13日(土)18時、高津市民館。懐かしのアニメソング他。無料。☎(854)0760の杉村さん。

●①さつき寄席②ダンスパーティ

①は5月20日(土)18時、川崎市民プラザ。出演は東京ボーイズ=写真右、三笑亭夢之助=写真左②は6月10日(土)18時半、同所。バンド演奏はニューコーカス・ジャズオーケストラ。前売り券はいずれも1800円。プラザフロントで発売。☎(888)3131。

●ランチタイムコンサート〜チター・薫風によせて

5月17日(水)12時15分、市役所第3庁舎ロビー。出演は内藤敏子。曲目は「わが夢の街ウィーン」「第三の男」他。無料。☎(222)8821の文化財団。

●神奈川県青少年芸術劇場〜あいつこいつきみは誰？

5月5日(祝)13時半、県立青少年センター。劇団うりんこの公演。一般1200円、高校生以下500円。☎045(241)3131内線3411、同センター舞台芸術部企画課。

●コーラスとオーケストラの調べ

5月28日(日)15時、教育文化会館。出演は神奈川フィルハーモニー管弦楽団、川崎合唱連盟合唱団「アニモ」。シューマン「流浪の民」他。全席指定3000円。☎045(331)6699の神奈川フィルチケットサービス。

●国際語エスペラント入門講座

5月19日～7月7日の毎金曜19時半、全8回。国際交流センター。基礎的な文法、自己紹介他を学ぶ。受講料は教材費込みで4000円。中・高生半額。☎18時以降に☎・FAX(533)1974の北川さん。主催は川崎エスペラント会。

●清泉ラファエラ・アカデミア春期講座

絵画▽英会話▽通訳▽スペイン語▽フラメンコ▽テニスなどの26講座の受講者を募集中。会場は清泉女子大学宮前平キャンパス。受講料は1期10回、18000～25000円。資料請求は☎03(3447)5551、同大学生涯学習センター。宮前平駅下車。

●玉川大学公開講座

5月開講の講座の受講者を募集。絵画▽語学▽書道▽陶芸▽パソコン▽ガーデニングなど27講座。受講料は6000～90000円。☎042(739)8895の同大学継続学習センター。玉川学園前駅下車。

●公開講座〜簡単・おしゃれなベストを作ろう

5月18日・25日の木曜10時▽22日・29日の月曜13時半▽24日・31日の水曜18時。各全2回。登戸ドレスメーカー学



## いま地域で学校で

### 校内塗装作戦に180人参加

—PTAの呼びかけに生徒・地域も協力—

宮前区の菅生中学校PTA(奥崎隆会長)は、校舎内の壁の汚れが目だってきたため、「校内塗装作戦」を企画。「春休みに学校でボランティアをしませんか」とPTA会員や地域の人に呼びかけました。

参加したのは保護者、在校生、地元の塗装業者、卒業生など180人。作業服に身をつつんだ参加者は、専門家の指導の下、3班に分かれ、廊下の壁を全て塗り替えました。

橋本英雄校長は「廊下が見違えるばかりに明るくなりました。きれいになった学校へ新入生を迎えることができ感謝に堪えません」。また、奥崎会長は「この作業は、本校では初めての試みで、予想を上回る参加人数でうれしい。生徒・父母・地域の人が作業を通して交流を深めることができた」と話していました。



院で。オリジナルデザインと補正方法を学ぶ。1回のみでの参加も可。受講料各回1000円、材料費1500円。先着各20人。☎午前中に☎(911)2221。向ヶ丘遊園駅下車。

●家庭でできるらくらく整体教室

5月27日～6月24日の毎土曜18時半から、全5回。サンライフ川崎で。受講料3150円。先着30人。☎直接来館。☎(344)1777。

●親子で遊ぼう!〜手遊び・童歌

6月29日(木)10時、プラザ橘。就学前の子どもとその親。先着20組。無料。☎5月25日(木)から☎(788)1531。

●ふれあいバザー

5月28日(日)11時～14時、麻生老人福祉センター。提供品受け付けは5月1日(月)から。☎(966)8956。

●健康教室〜上手にいかそう健康診断

5月29日(月)13時半、麻生老人福祉センター。講師は内科医の朝日洋一さん。資料代50円。対象は60歳以上の人とその家族。先着40人。☎(966)8956。

●社交ダンス特別講習会

6月10日(土)13時、川崎市民プラザ。スローフォックステップの基本と応用。対象は初・中級の男女各25人。受講料2500円。☎5月13日(土)から受講料を添えてプラザフロント。☎(888)3131。

●写真展

5月27日(土)～6月17日(土)、スナック喫茶琴。山口昭弘の風景写真。☎(544)0507。鹿島田駅下車。

くらし百景 ステージ・アップ 歌壇

とどろき短歌の会

一抱えの 柳樹は 青く 冬に 立つ 年輪 四百 詰まり  
 たる 幹 秋月 チヅエ  
 母子ほど 年の 差の ある 受講生 ライバル 意識レ  
 ポートに みる 朝井 薫  
 臘梅の 落花を 手帳に 押しおけば 今も 香りの か  
 すかに のこる 伊従 万年  
 蘂茸の家 ひとつ 措く 巴里に 古昔の ポスト 洪朱  
 に 顕つ 五十嵐 善雄  
 絢爛の 色相に 顕つ み 仏の 涙一滴 泣 弥 勒 と 題  
 す (黒沢 明展) 伊藤 とし  
 暮れゆける 岬の はてに 寒ざむと 漁火の 見ゆ 火  
 影 寂けく 今泉 晴美  
 長年を 研磨工 なる 父の 掌は 十指い ずれも 先曲  
 がり むき 内田 逸  
 氷結の 袋田の 滝角 たちし 陽に 煌て 旅人の 指輪  
 夜の 灯に 本読み あぐみ テレ 見て 無為に すご  
 せし 夜を 悔ゆる なり 加藤 キミコ  
 白壁に 壽の 文字 映し みる 月さす 松の 冴え 返り  
 たり 金濱 淳

\*とどろき短歌の会は、短歌の魅力に惹かれ「継続は力」と毎月定例の会を開き、歌作りに励んでいます。

代表 五十嵐善雄

まち・ひと・多面体

人と科学のふれあい空間  
ふしぎいっぱい「東芝科学館」

消えるインク、超電導でふわりと浮く箱、手をたたくと動くクリスタルガラス。東芝科学館は「あそぶ・ふれる・まなぶ」を満喫できるワンダーランド。



1階から3階までの各フロアには「超小型ロボット」「モバイル通信」「衛星技術」など、未来の夢をはぐくむ展示が約70点。なかでも、コマを回すロボットや静電気の体験（静電気で髪の毛が立つ！）コーナーが人気です。また、大画面に映し出されるクイズに答えて、地球

環境を学ぶコーナーもあります。どれも使われているのは最新の科学技術ですが、子どもから大人まで楽しめるよう「わかりやすく、おもしろく」紹介されています。



設立は1961年。これまでに725万人（2000年3月現在）が訪れたそうです。

同館では展示のほかに、子どもたちに、ものづくりの楽しさや科学のおもしろさを伝えようと、第2・4土曜日に「わくわく実験教室」や「ガリレオ工房」、春・夏・冬休みには「工作教室」などのイベントを開催しています。また、初めてパソコンを使う人のための「パソコン教室」も毎月開催しています。

さらに、希望者には、アテンダントによる館内見学ツアーも行っています。館内見学ツアー、各種イベントについては、事前の予約が必要です。入館は無料。

問い合わせは、TEL044 (549) 2200 FAX044 (520) 1500の同館まで。場所は、川崎市幸区小向東芝町1番地。川崎駅からバス。

\*このコーナーでは生涯学習を応援している団体・個人を紹介します。

◆表紙写真：等覚院のつつじ  
乙黒 勝さん（とどろきフォトサークル）